記

英昭 (高B) 修 (高B)

C

大橋懷太郎(高1) 高木和敬(高B)

2 A

高校生徒會役員決定

B

喜富崎

会 計

嘉占

英夫(高名)

(1)

H1A

林国雄

OB

いと思います。

現在のクー

く無関心であつた僕が、

一体

調査委員会」というものを設けた

高校中央執行委員

文化部長 体育部長

兼中大阪 上坂

> 密さを増していけるようにしたい 通じて、親睦を高め、生徒間の親

出

注徒会

表され、H20の小城修君に決定

HIO 坂井

で行われ、

昼休みにその

結果が発

君(土)に決定

局へどうぞ

諸君を待つ。いつでも新聞

新しい新聞に参加される

のところヴィアトールという言葉

は短かいものであり、われわれは うと努めたのであつた。この現世 生徒達に、はつきりと理解させよ いう字の示す内容を、彼は自分の

われは聞く。ところで、私は実際

局

近では京都市内至るところで、よ

る。この意味を、この「旅人」と

の奉仕、研究への涙ぐましい努

あつた。神を愛すること、隣人へたこの若い教師、ヴィアトール たる生活を、範として示したのでにその昔、少年達に真の教育をし

力、責任の完全な遂行、たえず正

見易い道理ながら、まことに意義 を、その範として奉じたことは、

たのであつて、

聖ヴィアトー

ルの教育精神を、生

徒諸君に充分に

深いことであつた。それは一八三

一年のことであつた。

蔵を心にかけていること、これは

いづれもこの若い教育者が生徒の

心を動かした教育目標であつた。

テン語では「旅人」の意味があ

洛星の学園内ばかりでなく

くヴィアトールという言葉をわれ

あつたが、結局は高二、小城君に落ち着いた。あのファイトとねばりは相当にかえそうで やつと決まつた。そんな感じがする今度の高等学校後期生徒会長である。色々の難所が

相ついで立候補し、選挙演説も激しいものだつた。 停滞ぎみの後期において期待されるわけだが、今後の方針、生徒に対する希望等をきい 始めは立候補者がなくて困つていた状態ではあつたが、高一の坂井君、高二の小城君が

-月六日各ホーム・ルームにおい 局等学校後期生徒会会長選挙は HNO 小城 「投票結果」 修君 一七五票

全員がクラブ 生徒会会長 加入を

の中心となるべき二年生から、だ れも立候補者がないと聞き、すす 後期の生徒会々長候補に生徒会」わけではありません。 営にあたるに先立つて、私が生徒 選ばれて、この後期生徒会の運

けれども、立候補するに当つて何 められるままに立候補したわけだ 抱負を持たないで立候補した 思つています。生徒全員が、生徒 に、私はこの会期中努力したいと るような生徒会を築いていくため 生徒会は役員だけの生徒会でなく ら役員が、がんばつたところで意 生徒会員の協力がなければ、いく 生徒会員全員の生徒会なのです。 味がありません。全員から盛り上 をすごすことができるようにした 会活動に加わり、楽しい学園生活 会員の皆さんにいいたいことは、 びを見い出し、文化部の人々は趣 部の人たちは、練習に、試合に喜 の人がクラブ活動に加わり、運動 活動を活発にし、できるだけ多く いと思います。すなわち、クラブ 「生徒会活動なんて自分には関

として、小人数から成る「クラブ 味を同じうする人と、同じ活動を U思います。 まずその一つの手段 今度、小城君のファイトに刺激 他校との意見交換 西 山 を

てることを行います。 果を検討して、クラブ活動が活潑 に行われるように、その対策を立 ラブ活動の実体を調査し、その結 とれらのことは先に述べたよう

おります。 にも親しさが増すだろうと思つて 先生方との親密さも増し、生徒間 みます。そうすることによつて、 気軽に、参加して下さることを望 いますので、そんな時皆さんが、 ような会などもやつてみたいと思 遠慮なく、いいたいことをいえる ものです。又先生方をかこんで、 なく、全員の協力によつてできる に役員だけの努力でできるもので

例年に劣らず、盛大にやりたい。 係がない」と考えている人もあ と思います。 つやつてみよう」というような気 るでしよう。そんな人も、気軽に の毎年恒例のクリスマスの行事は ます。まず文化活動として 活動について述べてみたいと思い 持で、加わつていただければいい 「みんなの生徒会なんだから、一 ここで、後期生徒会の具体的な

一五〇票 三票

やつてみたいと思います。 れども、予算が許せば、生徒会で て、いろいろと新しいことなども だきたいと思つています。 ときなど、皆さんに利用していた 進んで、協力して下さることをお 雨傘を揃え、急に雨が降つてきた それから、全体的なことですけ その他、いろいろの場合に応じ この後期の生徒会に、皆さんが

願いして、筆をおきます。

②前期からの引きつづいての活動

され、生徒会活動というものに全 みました。 てみようと、この役を引き受けて さて自分がやるとなると、

ことであるかと、ときどき思うこ の本当の意味を充分に理解しての 四世紀に青年ヴィアトー

アト

1

ル

祭を祝するに際

そし

きた姿に、

自然尊敬を払い、これ

少年達は、この理想的教育者の生

数年にわたつたレランス大革命後

とのようにヴィアトール会は十

ることになれば本望である。

における立派

の頽退した少年教育の改善に邁進

保護の聖人の祝日に当つている。

学園理事長

H

ージャー・ドロー

ניי

ぎを願うため講堂で比嵌ミサをさ

一型師、

全生徒が一つ心になって、

切であるので、いつそうりつばに ②映画の団体観賞も許される範囲 らに進めて、やつてみたい。とく に、これから春に咲く花の種まき であるけれども、花壇の整備をさ あり、皆さんの協力、応撥、意見

会員全員のもので

先生方をかこんでの、話し合う会 次に体育活動としましては、 も今年はさらに、できれば、卓球 で、できるかぎり行いたい えば、サツカーだけでしたけれど なども開きたいと思います。 その他に、先に述べたような、 いままで、冬季のスポーツとい

たいと思つています。 ラグビー等の校内大会をやつてみ

を兼ねていますので、その方面の と思つています。どうかよろしく によって、立派になって行くのだ お願いします。 ところで、僕は文化部の委員長 するつもりです。 の心を慰めるでしよう。

計画を、簡単に並べてみます。 に映画を十分に楽しんでもらおう と思つています。 どんどん鑑賞券を発行し、みんな 以上のような計画を、より立派「けようではないか。

一山山 中山山 中山山 中山山 のとなることを教えたのであつた する場合に限り、真に価値あるも 因たる神をよく認める場合に限 であり、少年達の生活は、第一原 達に、神はすべてのものの創造主 の心の中にそれを植えつけようと とがある。実は、その言葉と一緒 れた原理に従つてその行動を規定 ればならないのである。彼は少年 が、われわれの心を照すのでなけ させる正しい原理をといて、彼等 生涯かけて少年達を立派な人間に **新晴らしい努力をしたという事実** ヴイアトールという言葉は、ラーあつた。彼は言行一致の真に師表。もつて立ち上つた時、同じリョン る。われわれヴィアトール会員は また神が少年達に明かに示さ 中山中山中山中山中山中山 のではなくて、 のは、決して僕たち役員だけのも てしまいますが、生徒会というも どのようにすればよいのかと困つ その生活を言説と一致させたので してゆくべきであると固い決意を ことは、甚だ興味深いことであ あつたヴィアトールは、このこと であるということを、数えようと 目的に向つて、歩を進め行く旅人 て完全に楽しい生活をするという を称讃するに至つたし、自然また の脆い地上の生活が終つた後、創 われわれの目的に向つて、即ちと を単に数え説いたばかりでなく、 望んだのであつた。 造主なる神と共に、 特に注意すべきことは、数師で 聖ヴィ

実行しなければならないと考える 日本の社会が混乱から充分に抜け

切つていなかつた時に、同じヴァ

尚生きてわれ

に至つたのである。

その範に従つて、それを自分達で

たが、この開設の事情と、戦後尚

するために設立せられたのであつ

ルブ神父が、時勢を憂い今こそカ

を、リヨンに以て古い歴史をもつ

ール会が同じカトリツク的教育

京都に創めた事実とを思い合せる

願わくは、

在天の選ヴィアトー

祈りたまえ。

フランスのリョン出のルイ・ケ

トリック的教育施設を盛んに創設

の、献身的な苦労によつて立派に 出来上つた花壇を引き継いで、や つて行きます。来年の春になつて きれいな花が咲き、きつと皆さん 第一に、前期委員長桑山君以下 ようと思います。 生徒会と出来るだけ、意見の交換 なものとして行くために、他校の 等を行い、生徒会の発展に役立て ンバーが中心となり、洛星の生徒 役員も一新され、この新しいメ

る、映画鑑賞である。よい映画に 話し合いの場として立派なものに に催したいと思つています。 来るべきクリスマス祭は、 次に花壇横の小屋を完備させ、 それから会長の第一の公約であ 盛大 見をお寄せ下さい。 歩するのです。どうか建設的な意 見によつて、我々の生徒会は、進 政治を動かすように、皆さんの意 徒会はみんなのものです。世論が す。はじめにもいつたように、生

りよく運営して行こう。そして、 ルグレート洛星生徒会ルを築き上 皆んなで、我々の生徒会を、よ

ように我々一同頑張る覚悟でいま 会を、より活発に、より発展する 10-4-10-4 は、四日市の災害本部に送られる 送つた。 分けられたそうである。今度の分 | 富田病院に送られ、病人の人等に 早速京都新聞 そうである。 すということを委員会で決定し、 又生徒会(高校)も一万円を出 を通じて、災害地へ

とも、全学園 在のしあわせ等はよくわかる。こ たことを考えてみると、僕達の現 た。又高三のある生徒は、大きな がそれをもつて れらの量を考えてみれば、少なく ことである。 れる。特に中 風呂敷を三つ このように多くの物資が集まつ ももつてきたという 生徒中四分の三以上 しきていると考えら 生は沢山もつてき 熱心さを加えてきている。これに これに対して生徒会役員の活動も 何か割り切れない 気が残る▼記 のような消極的な態度をあらため 対して、生徒会員一同も、今まで 念祭も十一月二日から三日間に渡

つて盛大に行われる予定である。

ものであろうし、そこに又、人間 愛というものもあるのである。 人にとつては、 接護の心は、 発的な心、先生、神父様等の暖い として、色々送られたそうだ。 てこられたし神父様達も、修道院 又、先生方も沢山の物資をもつ いずれにして 災害に苦しんでいる も、生徒各位の自 | どんなに展開していくか興味をも まことにうれしい るべきであろう。▼それに高校だ ろいろな行事が続くわけであるが たれるし、もつべきでもある。▼ た。熱意ある演説をみても後期が けであるが、生徒会長も決定し とのように一学期は毎月一回、い このようなことが続くと、生徒の

のたまものであるし、又、ホー ムルーム担任先生と副校長先生一覧と反省が必要になつてくる。勿 つたのは生徒自身のやさしい心 本当にうれしい。こんなに集ま とのおかげです。本当に本当に 皆さんの暖かい心と協力とは ものである。こういうことを考え る。それはすぐ、授業や、中間体 ていく場合において生徒各自の自 操等というものに、反映してくる 論
これぐらいの
ことならみんなし

心がまえが、だらけてきがちであ

一人でも多くの立派な、真の意味 めに京都に洛星中、高校を開設し は若人をつくり上げ 理解させ生かすた われわれの微力が 衣 笠

澄んで雲も目にしみいる程の白さ て、空もコバルト色に 試験が終つてしまつた つかり秋らしくなつ は早い。この頃ではす まつたく日がたつもの ▼一学期ももう中間

▼その秋も伊勢湾台風と呼ばれ

ル、ケルブ神父、われらのために 尚生きているということが出来る あるし、またケルブ神父の活動も くてこそ堅ヴイアトールの精神は くことを切に願つてやまない。か この真の教育者の後をしたつてゆ さけるととになっている。私は全 この日との学園では、翌ヴイアト ールの理徳を讃え、その御取り次 十月二十一日はわれわれのこの われの心を貫くので は、喜ばしい。しかし高等学校 る。全国的に救済の手があがつて うにいわれていて、いただけに、 けるから、服装等をおいておくよ 残念である。あの場合は全ホーム のあるクラスで盗難があつたのは て、まずまずの盛況であつたこと はあるが、先生方の協力もあっ 日には相当だれぎみであつたので た。延期が続いただけに、その当 てやつと九月二十九日に挙行され る。▼運動会も一度、二度とのび ももちつづけていくべき心であ 持のとうとさ、これらはいつまで 品を集めている。このような気 が校でも全校生徒が、多くの慰問 どしどし慰問品が送られているわ 新しく今さらのように思いだされ ている。人命の尊さというものも 自分をいつしようけんめいに守つ 方にもたらし、今もなお、名古屋 る十五号台風というものを東海地 周辺の町々では、病気とウエから ルームに対して、カギを教室にか

害に暖か

れかけ、病人が続出するという、 名古屋市南部、四日市、桑名市、 伊勢湾台風と呼ばれた)は特に東 本中心を襲つた十五号台風(後に ルという、大きな範囲をもつて日 日にかけて最大径七百キロメート 海地方に大きな影響を及ぼした。 去る九月二十六日夜から二十七一 長島町、養老町等、今な 汚水がうずまき、

家は倒 のことが伝えられ、そのあくる日 中心にホームルームから生徒にそ 早速、小野先生、ラトレー神父を 一学園においても、その援助を開始 大きな同情が寄せられ、多くの数 これに対して、日本各地から、 である。救援物資には学校の制服 から、続々ともつてこられたわけ したのが、十月一日からである。 援物資が送られている。 我が洛星 ーヤンバー等衣類が多く、お金は三 らの物質は、大体一尺四方の箱に つたそうである。その他、カンズ はり古いものが多かつたが、中に 千百三十二円であつた。衣類はや うち三十ぐらいは、 カンサンすると、八十から九十と メ、帳面、鉛筆等もあつた。これ は新品や新品同様のものも相当あ いう多くの量であつて、それらの 始めは援助組 ラトレー神父談

ってとになってしまった。次に洛 位
区
組、
二位
ム
組、
三位
B組
とい の結果A組がB組をぬき順位は一 従全員声をはりあげて必死の応援

伏定する学年対抗リレーに移り生

この後B組、A組の二位争いを

競

(3)

からず一つと声をからして、友達

四百米競爭 HS

伊ケ崎

野

年応援は最も盛んであつた、これ

多少だれぎみだつたとはいえ今

H

枝 岡

終り皆、あとかたづけをし散々伍 した。そして四時過ぎ退場行進が Bが圧倒的な強さでカンロクを示 堡OB対先生対生徒のリレーはO

H

々家路に向つていつた。

まずは 盛況裡に終

うやく九月二十九日に挙行された。 名古屋地方に大被害を及ぼした台風十五号の余波を受け一週間ものびてしまつたが、よ

調であつたことは残念である。 今年は例年と異なり記念祭とは別に行われ、しかも、時期が早かつたせいか全般的に低

り行なわれた。今年は売店のポス 降り中止の心配があつたが予定通 その前夜から明方にかけて間が一心の中に秘かにとどめておきたい

をしている始末であつた。 争いにしばられ両者応援合戦を展 かくそくらえとやぐらの上で昼寝 伝の点で進歩していくようである 二、三見受けられ年々才々応援官 開。 独走している C組は応援なん ダーの中でも仲々凝つたものが 昼にしだいに近づくにつれて、 試合経過は初めから口組が終始 ドし焦点はB組、A組の二位 コース グランドー 最初から一年の西山君の力強い 高校の部 マラソン

東ー原谷ー蓮ケ谷ーグ

莅 一位

四位

時興谷(IIB)

道家(三人

金閣寺一千

槌田 松村

ツブを守り、二位以下を軽くはな た。そしてそのままゴールまでト して専ら一位三位のせり合いが注 走り方に気遅れしたような形だつ 稏



砬 亿 位 田中 (IIIO)

もいた。運動会最大の団体競技組

压 倒 的

き、演技者達もしがいがあつただ

努力のかいあつて拍手が鳴りひび

百米競走 原山田会会会会 田 本豆井 【一位のみ】 走 H 学年合同ABC対抗リレ 2 2 3 伊ケ崎 (U) 大志方(B) 位位 奥(〇) 〇四八九

学年別ABC対抗リレ A C B A C 組組組組組組

位 西山 □▲三四分五秒

考えて見ることにします。 りにも悲惨な大きな災害を生じた 会に譲ることにしたい。そして余 させて書いていたがそれは次の機 された経済白書と関連

中にはやり切れぬ気持ちが起って いるに違いないと思う。 な状況を聞く 一人一人の国民の際

コース グランドー西大路通り 中学校の部 ー北大路通り一大徳寺 (折り返し)

せり合いが激しくなつていた。心 までがんばつたのはよかつた。 四条通りに出るころにはトツブク ラスがはつきり別れ中でも先頭の いとなり最後までつづく結果とな M3)と藤本君(M2)のせり合 臓破りの丘ともいわれる北大路の じでは完全にトップの田中君へ た。一年生もよく喰いてみ最後 金貴一斉に飛び出したが、早、 (10) (10) (三人)二一分 がこの災害に対して政府は直ちに 最大の被害を与えたと報じている 災害教助法を発動し現地には災害 対策本部もでき今その災害級助

又万が一の場合を予測せずその排

を
単しても
らいたい
ものである。

れねばならないがやるならば徹底 頑強な提防を造つたことは是とさ

といわれるがそれは災害の多い国

と思う。日本人はあきらめが早い めている人達が多いのではないか だから仕方がなかつた」とあきら にもこの人親と同じように「天災

民の持つ国民の持つ国民性かも知

かつたにしても賠償責任を負うの

よしんばそれが異常放水によらな ら起つたものならば当然のこと、 きにしてもその災害が異常放水か

が当然なのである。又、これが公

れないし又それは封建国家に於い

題ということになって いたので先に「長期経

済計画と福祉国家への

れて行くようである。一恐らくラジ オや諸種の報道を通じてこの悲惨 **登が進むにつれて日増しに拡大さ** 伊勢湾台風の被害状況はその調

るというが毎年毎年きまつた時期 ちものかと例年と同じ言葉をつい つて来るこの台風をどうにかなら 私のこのつぶやきは国民の離しも えている台風なのである。だから り小なりの被害を上陸コースに与 にほとんど確実にやつて来て大な 持つ同じつぶやきであるまいか。 口に出した。忘れた頃に天災が来 台風の中心が通つた東海地方の被 やれと安堵の胸をなでおろしたが 宣状況の第一報を聞いた時毎年 今年の台風はわが国の台風史上 私は台風が過ぎ去つた後、やれ 仕方がないとあきらめてしまうこ れている。しかしそうだからとい ってしても台風の方向を変えた 代的日本人のものの考え方ではあ とは余りにもあきらめの早い前近 理論的段階であり実現は困難とさ り、消滅させたりすることは未だ であろうか。勿論今日の科学でも てくる台風に対して国家はどうし つて台風の予防処置をとらずして て根本的な対策をたてられないの 地理的条件からいつて毎年襲つ

といわれている。即ち予算不足の

完全さから災害をより大きくした

手が伸びず海水が河口から逆流し 名の下に河口の提防までの工事に

たのだといわれているのである。

災害の一例をとつてみても半田市 まで人災なのである。このたびの

子供を失い田畑を失つたある父親事業がその性質

が「誰もうらみません。天災だか

ら仕方がありません」と語ってい

限り、もし他人 損害を加える危

た談話がのせられていたが未だ他

ばならないので

はないかと考えら 関電殿山事件の如

合には企業者は賠償責任を負わね

れるのである。

の被害は提防の予算不足からの不

るとき、我々は挙国一致してその つた地方公共団体の瑕疵から生じ の財が失われているかを考えて見 人命が失われ、そして如何に巨額 台風が上陸する毎に幾多の尊い 考えてもやはり人災であるといつ 日頃からその対策を講じていなか てよかろう。吉野地方の山津波も 小処置も講じていなかつたことを

けないのである。

べきでなかろう

京都府高校郡市

いるのだということを忘れてはい 然それを回復させる権利を持つて

方公共団体は当然賠償責任を負う。そその愛の実践をしようではあり

ませんか。

に於ては失われた損害に対して当 させるのかも知れない。而し今日 てしいたけられてきた遺産がそう

いてもこの民法第七百十七条の趣 つて他人に損害を加えた場合につ の営造物の設置や策理に瑕疵があ

旨と同様その管理者たる国なり地

ルというお言葉を心に銘記し今と

に当つている。

るがその災害を唯地理的条件とい られるのである。 なく人災であり政災であると考え 災害はごくまれであつて少くとも うのみで片付けられてしまつてよ われるものの中で勿論不可抗力的 台風については今日最早天災では な真の天災もあろうがそのような いものであろうか。今日天災とい

つているようにさえ見受けられる よい位種々の災害を受けて来てい きい災害の故にその収得策に行詰 日本の国は災害王国といつても

つてそのことを怠つていたがため るべく徹底的に手を打つべきであ

根本的対策を立て治山沿水に急が

るといえよう。河川の氾濫も提防 いだろうか。災害後その対策費に の決潰も山津波もそれをくい止め 四苦八苦の愚を演じるよりも事前 ないし、又地方公共団体の予算に にその処置を講ずる方が賢明であ ついても同じことが伝えるのでな して出す予算を出し渋つてはなら 細成に際して建設省や気象庁に対

家だからといつても国家が予算の なければならない。如何に貧乏国

た災害であろうと思われる。 このようにして数え挙げれば際

麦二十吾

一の台風十七号で全

心して補償とダムの

今日水が水が引くどころか大潮の

無為無策の故に実に一週間を経た

との度の水害については政府の

九日付の新聞によっきくしつつあるという報を聞く時

を追求する事は被災者違の持つ当

然の権利であると考える。

毎年毎年「どうにかならぬもの

の規定に基づき権利の要求をする ら生じた被害に対して国家賠償法 を蒙つた地方の住民はその瑕疵か のである。一方、このような災害 体にその責任があると考えられる を生じさせていた国や地方公共団 り工作物の設置や保存の上で瑕疵 れていたがために起つた被害であ 算不足という言葉のみで片付けら 限なき程その災害の原因は唯、予 た。このことは が去る九月二十 町水浸しとなった日置川町では被 ると関電殿山事件について所長を 国家なり地方公共団体にその責任 改造を要求して斗争を続けていた 為にかえつて増水しより災害を大 ていた被災者達の勝利だといってか」というような言葉を二度と繰 疑で書類送庁された旨を報じてい の他の責任者が業務上致死傷害容 災者が関電に対

権利の要求を続け

むべきであろうが一昨日の新聞に い討ちをかけるような言葉は慎し べきではなかろうか、被害者に追 に制限のあると もよいだろう。 民法第七百十

つたし又台風の被害が起る毎にと

り返えさぬようにしたいものであ

考えを及ぼして行けばその施設や ことはさけるがその立法趣旨から この時評糊でのべる り挙げられる対策を唯単なるお題 ・七条の解釈を紙数

人が自覚しこの人災であり政災で 目に終らせぬようにと国民一人一

科学の力で、又与論の力で克服し

あるといわれている台風の被害を

なければならない。そして災害王

険性を持つている に損害を生じた場 上必然的に他人に たいものである。 国といわれている汚名を返上し誰 しもが安心して住める楽土と化し

らず、行いとまことを以てすべし なる愛の手をさしのべようではな つてはならない。被災者の身とな 気の毒だという言葉で終つてしま りとなってくれたのだといっても 我等は言葉と哲とを以て愛すべか よかろう、我々は唯、口先だけで 東海地方の被災者は全国民の身代 とは災害地に対する救援である。 つて、せめて物的な面での心から 今私達が目前に迫られていると

(洛星) 平安

3 3

私

学

総

体

位位位位位

陸上部員募集

走高跳

HOA

目

ACB組組組

高校

ンド

ボ

ル

勝

大会ハンドボール競技 第三回京都府私学総合体育 (9月15·16日洛星高)

加竹製岩山宮城下山

HB FB{ GKI

日没再試合となる)

マー回戦 遂げる。 足 14 95 4

これで洛星は一回より三連覇を 命

(洛星) 各一末大平岸丹加竹関岩山電星 広西野田羽藤口 城下網上地 洛星 11 得045110000000 FW 56-154 ĤB 9 FB{ 平安 GK/J 目

稒目 八〇〇米 第一位 大会陸上競技之部 日福知山市に於いて行われる中学 との結果藤本君は来る十一月一 順位 MAC 一分二十秒 記 恭久

校府下大会への出場資格を獲得し 本校生徒の 積極的 応援が望まれ 尚、このような 運動競技大会には

リレー200M3B2分科砂2

89秒9

(中学)

自由形のM 万宝の〇 32秒〇

京都市中学校秋季総合体育 八〇〇米 第六位二分二十一秒四 上競技大会京都府大会 第五回全日本中学校放送陸 第五位 一米五十五 対抗陸上競技大会 順位、記録 MAC 恭久 理之 ハンドボー (代見) 投41 伐見 11 (65 ▽準決勝 洛星 11 ▽男子二回戦 11 8 関版10 加州42 大平野193 本平岸広 得11 反則29 ル競技 · 29· 30洛星高) 6 0 99 FW 京商 洛東 洛星 17 反則 346 大会新(高校) 平泳50M 近藤 3B 3/ 2/0/ 2/ 3/A/

第14回国民体育大会府高校 二、中学一)が生まれた。今後生 徒諸君の努力により益々記録が更 大会において三つの大会新(高校 新される ことを望みます。 来る九月十二日に行われた水泳 (高校の部) 雨にたたられた 泳 大会

3 // 2 // C // 52 点 55 点 1位 3年〇組 (中学の部) 44 45

新聞局

2 0

た。これからは高一・中三が主に一

なつて洛星新聞を背負つて行くわ

り、あらゆる新聞は「言論の自由

十月一日からの新聞週間に当

意義のある新聞

ので、我々の一方的な新聞になり 余りにも読者の投書が少なすぎる

特に我々が心配しているのは、

はしないか、ということである。

品などを沢山載せるつもりですの

は再び文芸欄を設けて、読者の作

他校訪問などを行ない、次号から

これからの新しい方針として、

員五名は総退陣することになっ 第三十八号限りで高一の新聞局 間による影響は非常に大きいから一まいます。読者に本当のことを知 新局長に河村君

決定した。河村君はこれまでのお 員に、高一の高谷君が新編集長と を受けている高一の河村君が新局 中学生の新聞と、かたよりがちな そのような人が洛星新聞の記事を 加え、現在娯楽の記事しか読んで 役割を」と、皆と一緒に体をいそ して働いて下さるので心丈夫だ。 けだが、高二の前局員が陰の力と で、ややもすれば高校生の新聞、 と高校とが一緒になつているの かつたと言われる新聞をと心がけ 全部読みこなしができ、読んで良 は今までよりもいつそう新鮮味を もしろい新聞を受け継ぎ、且つ「 いない人が多い傾向にあるので、 一義のある新聞を」「真の新聞の との新しい転換期に当り、我々 この新聞自体が中学 とつたことに対して本当のことを い方向に導いて行くべきはずの新 じてしまう。そうすれば読者を良 としたら、八百人の全校生徒はそ ことを守らなければならないのは一 聞も新聞である限り、そのような 回の学校新聞とは範囲も違うし、 在の新聞と、我々のような年に九 日に日刊と夕刊とを出している現 を確実に守ろうとしています。 」「真実を報道せよ」などの新聞 聞が逆の方向に導いたととになる れが嘘であることを知らないで信 報道せずに、艫のことを報道した 当然です。もし、我々が学校で起 性格も違います。しかし、学校新

任のある仕事です。なぜなら、 く考えて見ると、重大であり、 我々に与えられたこの仕事は良 新置

ので、充分気をつけ学校新聞とし ての役割を果さなければならない 新聞の役割もゼロになつてし

> 時雷鳥沢について雷鳥荘で泊る。 頂きには沢山の残雪が見える。14 平へ全員の足も軽くはずむ、山の

7月29日晴 雷鳥沢→剣御

師岳→太郎兵衛平

たので雪で遊ぶ。

河 村 新 局 長

七時剣岳に向つて出発。途中

域中宮崎君腹痛を起こし予定時間

に与えられた役割の根本的なことならないと心がけています。 にも、前のことをスローガンとし けない新聞を作つて行かなければ て一歩々々前進して、どこにも負 つてもらい、正しい道へ導くため 下さることを願つています。

に読者の建設的な意見を聞かして

なことを心がけていない点にある 身が新聞に対して理解を深め、更 よい新聞を作るためにも、読者自 と思いますので、これからもより を育てて行くのだという最も大切 このことは、読者自身が洛星新聞 ることを望んでいます。 で、どしどし作品を応募して下さ

かい

(例えば、晩に太陽が沈むこ

と)それは当時の人々の考え方にうに福音書にあげられている、最一私には天と地

り天主様だけであります。同じよ

のように弟子達に授けました。「

の一切の権力が与え一様が直接私達に話をされるのであ

ります。

聖書を読む時我々はすばらしい

ように、私達の心の中にキリスト

トは天国へ登る前にその使命を次ーンの上に像が現われるのと同じ

した。しかし、

イエズス・キリス

を読む時、テレビジョンのスクリ かし、公数会の精神に従つて聖書

れを永遠に救いたいからでありま 全世界の人に神の生命を与え、こ あります。イエズス・キリストは て理解出来るように話されたので

明を信頼することが出来ない。し

れたものでありますから、その説 人的な聖書の説明は公教会から離 たが、時代を越えて全人類に向つであります。だから、かつてな個 皆から良く理解されるように話し

する権利を公数会に授けられたの

は国民に話した時、

ために、キリスト様はそれを説明

新聞局まで 作るためにどのくらいかかりまし した者があります。 「この名作を

黒部五郎岳→三俣蓮華奥→ 8月1日晴 太郎兵衛平→ が見えた。45分間休息の後太郎兵 何も見えないが右手遠く槍の穂先 出方面にはガスがかかつていて 5時起床、5時55分出発。今日

8月2日晴 双六岳→槍ケ であつたが全員元気一杯である。 も又快晴、全く幸運である。・リ ることが出来た。着いた時は真暗 ある。黒部五郎の登り道は全くつ ユックもすとし軽くなったようで らいものであつた。双六岳ですこ

原→天狗平→雷鳥沢

5時33分富山着。すぐに富山地

ケ原

6時起床、8時出発。風がそう

7月30日晴 一ノ越→五色

7月28日晴 富山→弥陀ケ あたりは暗くなつていた。

睡眠をとる。

| 暑くなつた、全員4時間ぐらいの | の後一ノ越へ出発、その頃ガスが 大阪で満員になり車中はそうとう一発。15時10分剣御前に到着し休息

出て来た。19時10分一ノ越到着、

フ月27日 大阪→富山

20時2分大阪発新潟行に乗車。

11時剣岳に到着。1時間の後出 の尾根からは日本海が遠く見える

双六岳

山 岳

部

着。空には襲一つない快晴、天狗 ルバスにて弥陀ケ原へ、9時半到 万鉄道に乗り換えて美女平ケーブ

る。後に立山の山々を見て進み12 とう強くふいているが快晴であ

時40分五色ケ原に到着。早く着い

残響多い薬師岳へ15時に到着した 雪葉の雪を食べるおいしさは格別 である、左に後立山の山々を見て ツクが肩へくいこむようである。 7月31日晴 五色ケ原→薬 る。前方にはだんだんと楢の穂先「ほどのスピードである。途中二、 時間程である。右に稠高の山々を 見て両側は切り立つたがけであ 出発。屋根ずたいに槍ケ岳まで3 いよいよ今日は槍ケ岳へ、6時

てはならないので、歩くその早さ一のようであり、なかなか進むこと は背中にかついでいる物を忘れる 時。日が暮れるまでに到着しなく と到着した。これから上高地まで をあえぎあえぎ登つて12時にやつ が大きくなつて来た。最後の登り一三回休んで約五時間程かかつて18

過ぎに京都に到着した。 り、気が付いたら名古屋であつ 8月11日 松本→京都 た。そこで正木先生と別れ、8時 車中では全員ぐつすりと眠む

(垣田君提供)

正木先生、垣田、宮崎、 川藤、神崎、奥島 (以上高一) (H一A・奥島俊介記)

号真説明=三俣蓮華から槍ケ岳を望む

No.

それらの諸問題に対して関心を持 て「我々はまだ小さいのだから、

考えている暇があれば、学校の勉

ればそれでいいのだ」と主張する

かだ。

このような狭い範囲にしか目を

強をしている方がいい。 我々はた し、常に現実社会を正しい目で見 れらに立ち向いでき、それらに耐

福
論などに対して猛烈な
論争を交
ろうとも自分は
動揺されずに、
そ

必要がない。そのようなことを、社会における諸問題や平和論・率にもまれ、どのようなことが起こ

いつていはい。中には数人、現実うすぐだ)この社会に出て、荒波

た勉強だけをし、そして大学へ入 ようとする姿も見られることは確 えられるためにも、現実社会に対

けていない考え……。そのよう てだけしか話さない生徒が多くな ないだろうか。更に大きくなつて

友達と話せば勉強のことに関しにしつかりと持つているべきでは

して、今から自分自身の考えを常

ています。

ていくようにして行きたいと思っ

書き、との新聞を読者自身が育て

それらの投書を主として主張を

く集まることをお願いします。 読者諸君の投書を出来るかぎり多

で、特にとれらのことについての もらえるかどうかが少し心配なの

3

その無関心な生徒が口をそろえ

主張

現実社会を見よう

ことは間違いないだろう。

無関心である生徒が大方である

般的に見た限りでは、ほとん

ではないだろうか。

しかし、皆が皆そうであるとは

が校の生徒はどのように考え、又

ているような気がする。あまりに しもつともつと大切なことを忘れ

ない)を知らない生徒しか出来な べき道(大学へ行くことだけでは カチカチの勉力ンか、自分の歩む りかけている今日、このままでは

いのではないだろうか。我々学生

なのですが、中学生もこのような

の生き方ではないだろうか。 く正しく生きる道こそ我々の本当 も、自分の考えを貫き通して、

この程度関心を持つているのだろ

今、我々が生きている現実社会と も勉強のことばかり考えすぎで、

が生きているこの社会に於て、そことを考えてもよいのではないか

いうものを忘れてしまつているの

れらの問題を考えることは当然で

はないだろうか。

我々も大きくなれば(いや、も

を変えたわけなのですが、

解つて

お願い、今回の主張は少し傾向

問題になつている現在、政治・そ

川事件などの歴史的な大事件が

することは何よりも大切だ。しか な考えでいいのだろうか。勉強を

今の日本を左右する砂川事件・

が出来ずに長くかかつて大正池へ 8月3日晴 上高地→松本 めに並びに行つたが、人が多くて 着いた。12時半からバスに乗るた 大正池へ行つた。途中の道は泥沼 時すぎに上高地へ到着。 た。しかしうまく興ることが出来 とうてい乗れるメドがつかなかつ 朝ゆつくりとねて、10時頃から

て、汽車は時刻に間に合つた。 先生程の多趣味と多特徴を持つて いだろう。話し方、怒り方、歩き おられる先生はこの学校中にはな 程

観き、そのとたん右足が左足の 足を出される(当り前のこと)。 ある。廊下で左足を出し、次に右 方、書き方、すべて特徴づくめで りいいカンジの先生ではあるが、 しかしその時首が左へ斜めに20度 まず観ちやん。誠にその名の通

る」そのスリルが先生の人気の原 いて何ともいえないスリルを感じ 見ると、観ちやんの目は異様に輝 先生が言われるには、大学時代に 因の一つをなしているかもしれな 合着日く「默想中に薄目を開けて 独特のアクセント(なんでも にして趣味は、 つた方がびつたり似あう若いまだ (?)を張りま

今から聖書について少しづつ脱 或日、有名な画家に次の質問を 諸君に聖書について特別な疑問 えるようなことが書いてありますだ一つだけ上げてあります。つま 科学について詳しいことが書いて 絶対に誤りがありません。勿論、 ら聖書は宗教的なことについては を書いた人に間違わないように、 ましたが、本当に天主様の御考え 特別な御助けを与えました。だか ありません。時々一見不合理に見 を伝えております。天主様は聖書 あります。(例えば、旧約時代の ン聖書にはもつとも聖なる者はた モイゼ、又は新約時代の聖ペトロ も上げあります。聖人について話 す。成功した人も失敗した人の例 本であります。そのために色々な す時、その人の欠点も罪も述べて 人の生活について書いてありま

であるか」というような疑問を寄 があればいつでも答えます。 ついて答えましよう。 せられると思いますから、それに この度、諸君から「理書とは何

えました。 たか?」と、すると、その画家は 生以上の仕事が含まれてい 「それは一生かかりました」と答 しかし、ある名作の中には人の

要約する一つの本があります。と があります。しかし、世界歴史をることが出来ます。 スト教的事情をも良くわかる必要 うな本であります。それを理解す の時代又は一つの文明が含まれて の本は天主様自身が書きました。 るためには、歴史上のことやキリ な「瞑想録」という名作はこのよ す。このような傑作の中には一つ います。例えば、バスカルの有名 す。結局、聖書は天主様の作品で 公教会だけはそれを適当に説明す 理解することが出来ません。 すから、普通の人はそれを完全に 合うように 証言しているからで も 聖なる者は神と同時に人を持た やはり、天主様の代理者であるられました。何故かとい

勿論、人を使つてこの本を書かせ

でありますか?」 理書は本当の人間生活を教える

「しかし、理書はどのような本局、聖書を勉強するとイエズス・

して受けるかを学び取ります。 が永遠の生命であるからです。結 キリストから、永遠の生命をどう 共にいる」と。 と、イエズス・キリストは御自身

私は世の終りまで常にあなた達と igny, Viatorian

授け、私があなた達に命じたこと、尋ねて下さい。待つております。

れたイエズス・キリストでありま

られている。

だから、あなた達は

諸国に弟子を作りに行き、父と子

と型盤とのみ、

何によつて洗礼を

質問があるならば、どうぞ自由に 明ですが、その内容などについて ディモンティ

耐が必要でありますし、キリスト めなければなりません。それは忍 表現を学ぶのではなく、心理を求

様の徳を担うだつ者になります。 以上は簡単な聖書についての脱

キリスト様は自分の生命を与え

います

をすべて守るように数えなさい。

Father Fernand de Mont

を作ります。 宝である聖書を誤りなく保存する 国宝を保存するために特別な会 同じように、心理の

れた仕舞の名残りでもあろうか) をとつて(これは小さい時に習わ とだ)で足はバタンパタンと調子

食べ方も変つて ある、残念なことには書かれる時けてみたまえ、鷹のような目は、 と、弘法大師も顔負けの美しさで けたいだけ開いて飯をほうり込む 黒板に書かれる字のきれいなこ である。(御力 の顔の余りにもグロテスクなこと 残念ですよ)又観ちやんの弁当の 面白おかしく授業をなされる。又 る内にうつつてしまつたというこ ちゃんらしいです。はい。野球に (すみません) 个人に見えないのが といつた具合であ いうよりは兄とい いますよ。口を開 さながら翌母マリアの目の如く優 するとか。一度観ちやんに話しか が負ければむやみにむしやくしや いせいし(ちくしよう)、安念山 な光をはなちますよ。心に苦しみ は余り関心がないらしく、もつば ものだと感心せられる位、柔らか しくなり、よくもこれ程早く変る ら相撲に熱を入れておられるらし い。ただ巨人が負ければ気持がせ

く理解して、話しの大変よくわか るであり、自分の感情を盛り立て き助言者となって共に苦しんでく て相手に当ることが怒るであると ださるだろう。ちよつと書き忘れ ように木村先生は生徒の立場をよ いうことでした。さき程もいつた ないで、相手を戒しめることが叱 相違とは、自分の感情を荒ら立て んだよ」一瞬僕達ポカーン。その るんじやあないんだよ、叱つてる だが)観ちやん日く「僕は怒つて られた(少なくともそう見えたの ドを一つ、ある時先生が非常に怒 ある者は訪れてみたまえ。必ずよ たが木村先生の怒り方のエピソー



歩巾の二倍近く開くというような 調子で歩かれる。その次は目ノ、 る。まあ先生と

と、写真を伸ばすこと。の三つに 独身の先生である。特徴はこれ位 近は、生徒と雑談すること、美声 もつておられる。余り多いので最 整理しておられ のげて歌をうたうと るそうだ。成程観 又これもたくさん るやさしい兄である、諸君どしど し観ちやんを利用しよう

映

紹 介

あつたアムステルダムが連合軍に よつて解放されて間もなく、強制

収容所を出たばかりのアンネの父一展開される。日配はアンネが十三 映画は一九四五年ナチ占領下に一オツトー・フランクが自分たち一 きアンネの日記を読む回想形式で 家が隠れて家へ行きそこで今はな



新

ないと言われる場合 人は見かけによら 拍子抜けがして、しまいにはあき 大起はあの四十八貫の大きな図体

れながらも引退らざるを得ないよ

に似合わずまことに手の器用な人

相の悪い人間の場合被害は大きく

例には事欠かぬ。高二の乙君。高

いのだが、ただ人相が悪いという なる。彼等はもちろん悪人ではな

かつたらしい。

これも小学校の時、師範学校を

るとその頃から顔付は穏やかでな

一のU君などは洛星一、二の観が

それだけで、多かれ少かれ常に不 出たばかりの若い女の先生が赴任

あるが、羊のように穏やかな心を当な扱いを受ける。

中三のV君も見るからにゴツそ ばかりに補導部の外人の先生にに には若い証拠ででもあるかのよう

洛星においても顔付が良くない

すぐになぐる人だつた。その先生

してら来れたが、気に食わないと

は見かけによら

う少しよければ頭をこづき廻され

すに済んだかも知れなかつたのだ

ある。

時分は笑いどとではなかつたので

ないということ

村

星

されるのは困ると思うのだが、世 象だけで人の評価をする事が極め の中が忙し過ぎるためか、第一印 衆でその人となりがわかるとも言 われる。私は第一印象だけで判断 がある。又、第一印 れたのだからその態度たるや堂に かなわぬ。弱い」。と嘆いておら うになる。時々大きな爆弾を落さだそうだ。わが洛星に於てもその 入つたものだと言える。 れる事で有名なM先生も「彼には 高一にはY君がいる。ニツクネ

れている。それで第一印象だけで

に、高一とは見えぬ可愛らしい子

ームの通り骨と皮だけのような体

て多い。ところが、

しばしばはづ

気も小さそうに見える。ところ は判断できぬ、という見方も生れ の神経が一本抜けているのか、ど に感じの好い子であり、顔に似て しそうでいつもニコニコして非常 て来るのであろう。 中三のX君は一見、大層おとな して仕事をするだけでない、流行 供つぼい顔をしているが、(これ の事では決してない。)あれでな ないが落語もうまいそうである。 歌も上手だし。未だ押職した事は ある。彼は組の行事などには卒先 かなか図太い神経の持主だそうで は彼の名誉のために言うが、頭脳 かな神経など持ち合わせていそう さい時から身にしみるほど経験し うな恰好をしていて、およそ細や らまれている人がいるが、私も小 にニキビが一面に出来ていたので

がない。それが少しも先生を馬鹿 をバチバチさせながらきまり悪そ しているのではないので先生も である。 人に気の小さい人が多い。相撲の らギョッとするような事をやるの よなよとした風釆をしておりなが これに対して並はづれて大きい 彼等は一見虫も殺せぬようなな にも見えないがそうでない らし は、はじめの印象と適つていても けにもいかずなくられたりなぐつ とう私はとつ捕つてしまつた。職 は色々と考えてみた結果、自分は 告するのだそうである。 たとえ先生でも散撃するように思 い。髪の少しでも長い人があれば これを見かけによらぬ人物たち 目がけてかかつて来た。逃げるわ

つたのでよくよその学校の生徒と

次々と伝わり、その先生の知ると

小学校のころ、私は餓鬼大将だ 友達にもらした。ところがそれが

先生は、ニキビ元帥だぞ。」と

、反感も手伝つてか、ふと「あの

喧嘩したが、大きな子は必ず私を ころとなり、激怒した先生は言つ

た人を一人一人たぐつてきてとう さてどうしても頭を去らない。私

てきた。

No.

3 9

> 才になった四二年の夏から書かれ アンネの父親オットーはドイッ

> > 理解してくれない母親と引つ込み

き、フランク一家はアムステルダ 部屋のすぐ下はオツトーの親友ク されるに及んで、彼等と特別な関 ヤ人弾圧政策をとりはじめたと た。ヒツトラーが政権を握りユダ 姉マーゴットと共にドイツで生れ ンダ系ユダヤ人であつた、彼女は 系ユダヤ人で母親エディスはオラ とその愛猫ムーシであつた。その の部屋に隠れた。ファン・ダーン一なつた。このとき顔を捕えようと 々とある建物の屋根裏にある秘密 ムへ移住したが、オランダが占領 係のあつたフアン・ダーン家の人 氏の事務室でゴンゴソする音が聞 いてか侵入者も逃げて行く足音が 大きな物音を立てた。この音に驚 したペーターが誤つて椅子に躓き えてきた。隠れ家の人々は極度に をこし開ける音が聞えた。続いて なユダヤ人のハヌカ祭を催した。 はにかみ屋のペーターに不満を抱 緊張し猫のムーシさえ落着かなく 階段を登る足音、やがてクラレル をうたい始めたとき、突然表の原 聞えた。オツトーが金槌を握り緊 いていたからだつた。 食事が終りみんなでハヌカの歌 七月七日には隠れ家でささやか

境にドイツ軍は後退し始めた。隠 た。スターリングラードの激戦を一た。 くれた。戦況は少しづつ好転し
ライターを盗んで行つたのであつ 態などはクラレル氏やその秘書ミ れらの食糧やその他の日用品、雑 より乏しいながら手に入つた。と なことを一切禁じた。総勢八人の ーブが訪ねて来たときに差入れて一をねらつた泥棒で、今度はタイプ れた僅か三板の偽造食種カードに 食糧はクラレル氏が手に入れてく んでいることを外部に洩らすよう オツトーは屋根裏部屋に人が住 めて階下に様子を見に行くと入口 の扉が聞け放されていた。アンネ つたのだが、侵入者はこの前金庫 ンネは恐怖のあまり気を失つてペ に隠れた。この緊張した瞬間にア 人の気配がしたので彼等が扉の後 やペーターも降りてきたが、表に ーターの腕の中に倒れた。後で分

事であつたがアンネの気持は落ち つきを失いがちであった、自分をうになった。二人はしばしば屋根 れ家の八人の生活も比較的平穏無一旦を迎えた。年が改たまるととも にアンネとペーターは愛し合うよ その年も終り隠れ家の八人も元

思案で猫のムーシばかり可愛がる 千葉先生の巻

ていつた。先生の家らしい所へ友 うと思うとかぎがかかつていた。 一そる「こんにちは」と戸をあけよ た質劇を見、ゆつくりして出かけ 達に紹介してもらつて、おそるお て安心して、その日ちよう度あつ は干薬先生の家は近いからと思つ 十月二日土曜日の放課後、僕達

て、「どとへ引つとされたのです 聞いた。ところがその人は、奥さ 」。といわれた。僕達がつかりし ついこの間ひつこしされましたよ んでないらしく「先生つて!ああ イケイレイし先生おられますかと 奥さんだと思つてかたくなつでサ いたが、そうしたある日偽の配給 い女の人が出てこられた。僕達は トのそうじをしておられた。「先 どはいつた所に先生がスズモペツ すぐらい、僕達は心細そうに重い スズモペットがおいてあるように 足をひきつりとうとうサンバッヤ 又その家をさいならしてサンパツ 生こんにちわ」出ない声を出して 見えたのでもうまちがいないだろ た。先生がついさきほど買われた サンでおしえてもらつた家にき へといそいでいつた。もう空はう ヤサンでひつこし先を聞きその家

カードを出した男が警察にあげら一にアメリカ軍がイタリア上陸に成一アン・ダーンが…… 入院したという悪いニュースと共

裏部屋で色々と語り合つたりして、れたこと、クラレル氏が胃潰瘍で一切したというニュースも入つた。

御懸敬で済まされるが、これが人たり、取組合つたが、今から考え、員等に呼ばれて散々しぼられた揚 らである。身の因果とは言いなが ら私は弱点を残酷にもあばかれて これには私も参つた。子供ながら 句「わたしがニキビ元帥ならあな 情なくも涙をボロボロと出した次 も私は内心ひどく気にしていたか たはソバカス大将じやないツ。」 節であつた。これも私の人相がも めて心だけでも素直で、 えるに至った。 まことに悲愴な決心だが、その

頭にとびりついて離れなくなっる善良な人間に見えて仕方がな だけで人間を評価する因題を破り 人相の悪い男は悪人である」。と 会を作り、その会長になつて、 い。私はそのうち洛星がぶおとこ 自分の顔を持て余してなげいてい おとこを見ると、どうにもならぬ 私はこのころ人相の悪い男やぶ

やら近くらしいので安心し数えら ですよ」と数えて下さった。どう 先生ならこの間ひつこされました 銀髪のおばあちやんが出て来て「ていた。僕達は声だけをきき「こ か」と戸を開けてはいつていくとてこられなく奥の方で声だけがし れた家へ行つた。さつきのように く一新しく建つたあの家のお一階 よ」とよぼよぼの声でしやべられ ちよこちよこつとしやべり中の方 へとうしてもらつた。奥さんは出 方へ歩いてこられた。玄関の所で あ」と言いながら部屋においてあ れやつたら70点~55点ぐらいやな 持で「やあ!」といつてこちらの で、先生もびつくりしたような気

なんともいえない気持であつた。 めてでしやべるのがこわいような

めてあつてから結婚するまでラブ

け)それから二一 とすうずうしい、

けれどもなにか聞かないわけには

いかないので声をふるわせ、おそ

なんて一通もな レターのやりとい

し面接の方がいい ンは「ラブレター

でしようがね。
)ちよつとおくれ

(もつとも仲のいいのをかくす為

て僕達は、思い出したように新婚

からね」先生うれしそうに顔を見 合せながら答えられた。それから

ん「東北地方の方よ15日ほどいつ 旅行はと聞くと間もあけずに奥さ 奥さんである。僕達はさつそく質

方がもつと美し

わよ。なん 僕たちもう顔ま

んかばかりだよなあ」と興さんの ますか」と聞いた。先生「毎日け

方をむいて日く奥さんにたにた。

間しようと思つたが、なにしろ始

た。僕達は本当にものすごくがつ

の前に立つていると横の方から若 おかしいなあと思つてしばらく門 のかどのサンバッヤサンで聞いて 下さいか」といわれたので僕達は は、「私はよくわからないからあ すか」と聞いた。おばあちやん かりして又「どとへいかれたので る小ちやな机の前にすわつた。

> ほんとにもう僕達は完全にまいつ さん、よくしやべるよくしやべる るおそる聞いてみた。ところが奥

趣味はとたてつづけに質問した。

てしまつた。ではいろいろ質問し 奏さん悠々と「食べること」僕達

おられる。そして又とわどわと奥

はボリボリと鼻の下をうごかして

上手に話される奥さんは大へん明 しまつた。でも僕たちより上手に

く感心していた。

その間も奥さん

避もうなにも言う元気なくしばら

堂々さもどこへまた一本やられて らんことまできかされてさつきの 月二十六日だつたのよ」僕たちい てきたの結婚式は一九五八年の八

に出されたあられをボリボリと僕

一千葉つて言う人ですか。 先生なら うと思って入っていった。 ちよう って写真をみせてもらってまって か。」と聞いた。その人はくわし あいさつした。とつせんだつたの ぼちゃぼちゃと大へん可愛らしい でもない、目がくりくりと大きく いた。しばらくして奥さんが出て が、奥さんと一緒の方がいいと思 く質問にといかかろうと思った へんきれいに整つていた。さつそ こられた。70点~75点なんてとん 先生たちの部屋は二間らしく大

四月のある日フランク夫人とフ

よね。」奥さん「あら明るい所のは堂々と「けんかはしたことあり

新

任先生紹介

んですよね。なにしろバーだから 人の紹介でねあるバーで顔を見た て合つたのですか。先生日「会の せんよね!でも少し。どこで始め コニコとれではね!質問も出来ま かしいつも一人は顔を見合せてニ た事を少しかいてみましよう。し

にあづかつてそのくもを窓の外に

面白かつたことを話しながら停留

質は9点ぐらい、そしていろいろ

場へといそいでいつた。

(訪問者・湯浅・張)

へ出してちようだい。僕違おおせ ないが)奥さんはへいき、誰か外 て来た。そのくもは奥さんの方へ

につきた。そとで又僕たちはあれ

かつた」と、みんなただこの一言

やつたら何点ぐらいやろうといろ

いろ話合つた。 結果行儀は4点性

二人だつたらどうだつたかしら

の時食堂附近から大きなくもが出

見合わせてガツカリ。ちようどそにした。出るなり「ああはづかし

みえていいわね」僕達みんな顔を 服を着ていたらあほでもかしこく か。奥さんはハツキリと「その制 さんに洛星の生徒をどう思います

ろ帰ろうと言つて先生の家をあと た。心細くなつてそれではそろそ 調になり空もまつ暗になって来 るなあと又かんしんした。話も底 るい。さすが小学校の先生だけあ

暗いでしよう美しく見えた人です

でのきんちょうさもとけ、こんど なげだした。このさわぎでいまま

はないわいと思うに違いないと考 たのない朗らかさを持つた人間に うだから)そしたら一見悪い感じ なろう。(思う事と実行は違うそ 人前に出られぬ程の顔だから、せ を与えても、あいつは顔付通りで かけひな

吹き出すような御面相なのでもし 始めいるとそれが真実味を帯びて はないかと思いはじめた。こう思 人前に出たら相手がいやがるので スはあるし、その上にニキビまで になってからは、この事件が妙に ヒがちらつき、鏡が気になるよう 長ずるに及んで私の顔にもニキ たいものだと思つている。

> 回 は、又部 これはこれ きますよ。 なにしろは はまだ早す 」と思うの うだなあ。 それにして 坊つちやん も少し弱そ ですね。「 愛らしいお オヤノ くつきの人物である。 はあるが確かに面白い。こんな日 される。一面つ て物解りの良い 先生は、と言うと、「大変面白く | 略歴 昔の面影がありありと表われて来 察することが何 るでしよう。同じ人間なんだから なんですから。 いや、あんな怒りつばい先生は無 い。」時としてこんな融論が繰返 何にしても、 さてこの坊つ でも見れば見る程 この写真を良く観 き合にくい先生で ちやん、いやこの 人物である。」「 よりだと思います

是

体重一六三センチ

五五十口

京都大学農学部卒、

昭和三十四年三月

滋賀県大津市 白井良平先生



編 集 後 記

生徒に対して 別になし

本校第一印象 清潔そのもの

結婚 未婚、未定

特になし

酒

飲まない。

▽都合で一時新聞局をやめておら おわびします。 たりなどして発行が遅れたことを す。はじめて高一が中心になって ▽第三十九号新聞をお届けしま したので、 いろいろ不手際があつ

す。 特にHI生の入局を期待していま ました。以前にも増した活躍が期 待されます。尚、局では生徒諸君 れたHIBの藤渡蒙君が復帰され